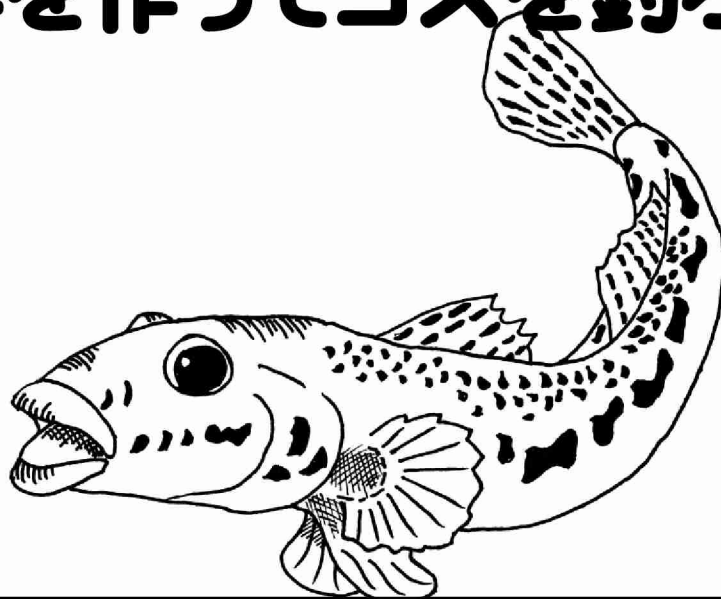


米子水鳥公園10月の手作り自然教室 「竿を作ってゴズを釣ろう!」



「ゴズ」とは? 中海・宍道湖に棲むハゼの仲間、マハゼの地方名です。かつては、秋になるとこのゴズを釣って焼き干しにし、それを昆布巻きにしておせち料理として食べたり、つゆの出汁を取るなど、中海周辺に住む人々にとってソウルフードと言える魚でした。しかし、近年の生息環境の悪化による漁獲量の減少や食文化の変化に伴い、私達の食卓からその姿が消えようとしています。このイベントでは、そんなゴズを自らの手で釣り、料理し、味わう事を通し、改めてゴズを含めた中海・宍道湖の自然環境を考えようと思います。中海の幸に感謝し、楽しみながら、豊かな中海の未来に思いを馳せてみませんか?

日時 2025年10月19日(日) 9:30~15:00
場所 米子水鳥公園ネイチャーセンター会議室

お問い合わせ先: 〒683-0855 米子市彦名新田665 米子水鳥公園
申し込み: 電話にてお申し込み下さい。(0859) 24-6139 10/2(木)受付開始
定員: 小学生以上の親子(保護者と子ども) 先着4組

※幼児の同伴を希望される場合は、別途もう1名保護者の同伴をお願いします。

参加費: 500円(竿代として入館料込み、大人子供一律です。)

持ち物: エプロン・魚包丁(ある方のみ)・釣りの出来る服装

その他: 雨などの荒天により中止となる場合があります。その場合は、当日午前8時頃にご連絡します。(明らかに荒天が予想される場合は、前日にご連絡します。)

